

募集

「自閉症スペクトラム(ASD)児への支援」研究調査委員会 令和4年度委員会のご案内

委員会テーマ

インクルーシブ教育における

多様な学びの場での**個**の教育的ニーズに応じた支援のあり方
～小学校通常学級に在籍する自閉症スペクトラム(ASD)児への支援～

調査研究の視点

- (1) 共生社会の形成に向けたインクルーシブな教育を視点から様々な困難を抱える児童生徒たちが、主体的に学び生活していくための支援のあり方を考えます。
- (2) 本年度は、ASDの児童生徒に視点を当て、通常学級における支援のあり方を研究調査します。
- (3) ASD児の特性は、生活年齢により変化するため、本年度は小学校通常学級に在籍する子どもへの支援のあり方を研究調査します。

委員会構成

- ・公募 8～16名
小・中学校教員（通常学級担当教員）
- ・スタッフ 信州大学教育学部 准教授 下山真衣先生
稲荷山養護学校 教頭 鶴田恵市先生

▲年間6回開催（内オンライン開催3回）

▲大学教授が参加する委員会はオンライン開催とします。

県内外の
先進的な実践校への
視察研修有り

【 委員会開催日 】

第1回	5月19日（木）	指導上の課題
第2回	6月20日（月）	専門家から学ぶ①（オンライン） 講師：松本大学教育学部 教授 樋口一宗先生（元文部科学省調査官）
第3回	7月29日（金）	医療から見たASD児への支援 講師：発達障害外来医師 平林信一先生 ※信濃教育会講習講座「発達障がいのある子どもの理解と支援」へ参加（オンライン）
第4回	8月30日（火）	専門家から学ぶ②（オンライン） 講師：信州大学教育学部 准教授 下山真衣先生（ASD研究専門家）
第5回	9月中旬 未定	先進校視察研修（関東方面）
第6回	12月 8日（木）	実践報告まとめ

・調査研究の実践報告（A4 1～2枚）を信濃教育会ホームページやBooklet信教へ掲載し、会員へ情報提供する予定です。